



交通いわて

第111号 平成26年10月

発行所
一般社団法人 岩手県交通安全協会
岩手県盛岡市天神町11番1号
TEL (019) 652-4597
FAX (019) 652-4599



平成26年 高齢者の交通事故防止県民運動

運動期間

平成26年10月17日(金)～10月31日(金)までの15日間

スローガン

「いい老後 元気いきがい 交通安全」

運動の重点

- ① 人も車も自転車も「止まって確認」の励行
- ② 反射材用品の活用推進
- ③ ライトの早め点灯、原則上向きライト走行の推進





第16回「県民の交通安全功労者」が決定

岩手県交通安全功労者顕彰会(会長 三浦宏 岩手日報社会長、事務局 岩手県交通安全協会)では、県民の生命を守るため日夜、交通事故防止活動に精力的に取り組んでいる交通警察官及び交通指導員のうち、特に顕著な功績のあった右の3氏を「県民の交通安全功労者」として決定しました。

表彰式は11月12日(水)に盛岡市中央通「エスポワールいわて」で行われます。



盛岡東署
警部補
阿部 正 さん
(57歳)



葛巻町交通指導隊
隊長
緑川 猛雄 さん
(64歳)



宮古市交通指導隊
副隊長
館下 忠 さん
(71歳)

岩手県地域交通安全活動推進委員ブロック講習会の開催

去る7月4日の千厩ブロック(千厩公民館)を皮切りに、

- ・7月 8日 宮古ブロック(宮古シーアリーナ)
- ・7月11日 北上ブロック(北上警察署)
- ・7月16日 盛岡ブロック(滝沢ふるさと交流会館)

の日程で開催されました。

今年の講習会では、警察本部職員による交通事故状況と安全対策についてや、交通安全活動推進センター職員による講話が行われました。



第47回二輪車安全運転全国大会

第47回二輪車安全運転全国大会(主催/全日本交通安全協会・二輪車安全運転推進委員会)が8月2(土)・3(日)、三重県鈴鹿サーキットで開催されました。

岩手県からは、

- ・一般Bクラス(400ccを超えるもの)
.....細田 直人さん(滝沢市)
- ・一般Aクラス(125ccを超え400cc以下)
.....吉田 充さん(盛岡市)
- ・女性クラス(50cc)
.....小笠原良子さん(盛岡市)

が出場、健闘しました。



第49回交通安全子供自転車全国大会

第49回交通安全子供自転車全国大会(主催/全日本交通安全協会・警察庁)が8月6日(水)に東京都有明の国際展示場(東京ビッグサイト)で開催されました。

全国から地区大会、都道府県大会を勝ち上がった47チームが出場し、岩手県からは県大会で優勝した奥州市立玉里小学校が出場し、団体総合33位と健闘しました。



第10回岩手県高齢者交通安全自転車大会

岩手県高齢者交通安全自転車大会(主催/岩手県警察本部・岩手県交通安全協会、後援/岩手県)が9月8日(月)盛岡市青山の交通公園で開催されました。

この大会は、競技を通じて高齢者に交通安全への関心を高め、交通ルールとマナーを身につけ、習慣化してもらうことにより、高齢者が被害となる交通事故防止を図ることを目的として毎年開催しているものです。

本年はオープン参加を含めて13チーム(37名)が参加し、3人1チームで学科及び実技走行で団体と個人の競技を行いました。



また、競技終了後に県警察本部の職員による交通安全教室が行われ、参加者一同、交通事故防止の決意を新たにしました。

団体の部

👑 優勝…紫波Aチーム
準優勝…遠野チーム
第三位…東磐井チーム

個人の部

👑 優勝…川村 旭さん(紫波Aチーム)
準優勝…高橋 征知さん(紫波Aチーム)
第三位…渡辺 清さん(水沢チーム)
第四位…阿部 末治さん(紫波Aチーム)
第五位…菅原 清信さん(東磐井チーム)

シニアドライバースクール

8月30日(土)、盛岡市玉山区の岩手県自動車運転免許試験場において、平成26年度シニアドライバースクール(日本自動車連盟岩手支部との共催)を開催しました。

当日は、18名が参加し、車両の日常点検や正しい運転姿勢のほか、信号を使った反応ブレーキや滑りやすい路面でのブレーキ体験等の実技練習で安全運転の基本を学びました。

グッドライダーミーティング

9月28日(日)、盛岡市玉山区の岩手県自動車運転免許試験場において、グッドライダーミーティング(岩手県二輪車普及安全協会との共催)を開催しました。

当日は、全日本交通安全協会認定の特別指導員14名の指導の下、41名のライダーが基本走行や急ブレーキなど応用走行に汗を流しました。

本年度は、5月18日に1回目、7月13日に2回目を開催し、計3回にわたり開催されました。



赤色TSマーク付帯保険の補償内容改定



TSマークは、自転車整備店で点検・整備を受けた自転車に貼付するマークです。補償内容の改定は、平成26年10月1日以降に普通自転車の点検整備を行い、赤色TSマークを貼付したものの適用となります。

平成26年9月30日までに貼付した赤色TSマークは10月1日以降も改定前の補償内容となります。(補償期間は1年間)
青色TSマークの補償内容については変更ありません。

	改定前	改定後
賠償責任補償(改定)	・死亡 ・重度後遺障害(1～7級) 限度額2,000万円	・死亡 ・重度後遺障害(1～7級) → 限度額5,000万円
傷害補償(現行どおり)	・死亡、重度後遺障害(1～4級) ・入院(15日以上)	一律 100万円 一律 10万円
被害者見舞金(新設)		・入院加療(15日以上) ・一律10万円

北から南から



県内から交通事故をなくすために……

各地区交通安全協会活動の紹介



【盛岡】
雫石街頭キャンペーン



【北岩手】
岩手町目覚まし大作戦



【紫波】
テント作戦(水分分会)



【江刺】
交通安全パレード



【一関】
帰省客に安全運転呼びかけ



【東磐井】
浜民高齢者教室



【遠野】
交通安全七夕



【釜石】
高齢者在宅訪問(甲子分会)



【二戸】
交通安全子供隊

お詫び (号数の調整について)

「交通いわて」の105号が、平成25年4月と平成25年7月の発行で重複していたため、今号を111号として調整させていただきます。

皆様に、ご迷惑をおかけいたしましたことをお詫びいたします。

105号	平成25年4月
105号(号数重複)	平成25年7月
106号	平成25年10月
107号	平成26年1月
108号	平成26年4月
109号	平成26年7月
111号(調整)	平成26年10月